

平成22年度当初予算主要事業説明

一般会計 (08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|--|--|--------------|--------------|-------|
| 1 | (新規事業) 都市計画事務費 (コンパクトなまちづくりの実現に向けた土地利用計画制度活用検討事業費) | コンパクトなまちづくりを推進するための土地利用計画制度を研究する。 | 3,800 | | 都市政策課 |
| 2 | 都市計画事務費 (都市計画道路見直し事業費) | 適正な都市計画道路網を構築するため、長期未着手路線をはじめとした都市計画道路の見直しを行う。 | 16,100 | 13,697 | 都市政策課 |
| 3 | 都市景観事業費 (まち並み修景等補助事業費) | 八尾地区旧町部における伝統的家屋や一般建築物等の修景工事、空家になっている家屋を店舗・飲食店にする活性化工事等に要する費用の一部を補助する。 | 35,719 | 11,161 | 都市政策課 |
| 4 | (新規事業) 都市景観事業費 (景観形成推進事業費) | 屋外広告物許可基準改正に伴う既存不適格屋外広告物の撤去・改修に要する経費の一部を助成する。 | 8,200 | | 都市政策課 |
| 5 | (新規事業) 都市景観事業費 (屋外広告物適正化事業費) | 屋外広告物に関する意識の啓発や違反広告物対策を推進する。 | 15,751 | | 都市政策課 |
| 6 | 地域拠点整備事業費 | (1) 高山本線 駅を拠点としたまちづくりを推進するため、高山本線沿線の駅周辺地域の整備を進める。 (2) 上滝線 地鉄上滝線沿線地区のまちづくり構想を策定する。 | 8,800 | 27,080 | 都市政策課 |
| 7 | 組合施行事業費 | 健全な市街地の形成を図るため、組合施行土地区画整理事業に対して支援する。 | 76,977 | 38,236 | 都市政策課 |
| 8 | 公共交通活性化推進事業費 (交通ICカード導入推進事業費) | 公共交通機関相互に利用できるICカードの導入に対し支援し、乗継抵抗の軽減や運賃割引の実施等による公共交通の利便性向上を図る。 | 53,358 | 234,409 | 交通政策課 |
| 9 | 公共交通活性化推進事業費 (市内電車運送高度化事業費) | 市内電車の接近案内表示システムの導入に対し補助し、乗客の利便性向上を図る。 | 35,200 | 175,390 | 交通政策課 |
| 10 | (新規事業) 公共交通活性化推進事業費 (公共交通利用促進啓発事業費) | 公共交通の利用啓発のため、モビリティマネジメントやパーク&バスライドの社会実験を合わせて実施する。 | 10,500 | | 交通政策課 |
| 11 | 公共交通活性化推進事業費 (イメージリーダー路線整備事業費) | 市の公共交通軸であるイメージリーダー路線の整備に対して支援を行うことにより、バス交通の活性化を図る。 ・イメージアップ車両購入補助金 ・バス停上屋・ベンチ設置補助金 | 8,250 | 22,013 | 交通政策課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|---|---|--------------|--------------|--------------|
| 12 | (新規事業) 公共交通活性化推進事業費 (全国路面電車サミット支援事業費) | 富山市で開催される「全国路面電車サミット」を支援することにより、本市の路面電車環状線や富山ライトレール等のLRTネットワークを広く全国にPRする。 | 2,300 | | 交通政策課 |
| 13 | 生活交通対策事業費 (生活交通維持補助事業費) | (1) 中心市街地の区域内にコミュニティバスを運行する事業者に対し支援し、中心市街地の回遊性を向上させ活性化を推進する。 (2) 既存バス路線の維持を図るため、国・県の補助制度に基づき赤字路線バスに対し支援を行う。 | 67,555 | 67,265 | 交通政策課 |
| 14 | 生活交通対策事業費 (生活交通維持補助事業費) | (1) バス等の生活交通の維持・確保を目的に、補助制度に基づき地域等が実施するバス事業等を行う取り組みに対し補助を行う。 (2) 水橋地域内のコミュニティバス（地域自主運行バス）の導入に支援を行い、地域の活性化を図るとともに、住民の移動手段を確保する。 | 79,144 | 64,067 | 交通政策課 |
| 15 | 生活交通対策事業費 (大沢野シルバータクシー運行事業費) | 公共交通不便地域における高齢者の移動手段の確保のため、大沢野地域内において乗合いタクシーを運行する。 | 17,883 | 18,980 | 大沢野 総務振興課 |
| 16 | 生活交通対策事業費 (大山コミュニティバス事業費) | 大山地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。 | 16,903 | 16,203 | 大山 総務振興課 |
| 17 | 生活交通対策事業費 (八尾コミュニティバス事業費) | 八尾地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。 | 47,601 | 49,412 | 八尾 総務振興課 |
| 18 | 生活交通対策事業費 (婦中コミュニティバス事業費) | 婦中地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。 | 30,295 | 31,848 | 婦中 総務振興課 |
| 19 | 生活交通対策事業費 (山田コミュニティバス事業費) | 山田地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。 | 15,571 | 24,693 | 山田 総務振興課 |
| 20 | 生活交通対策事業費 (ポートラム・シルバーパスカ事業費) | 日中100円で利用できるポートラム・シルバーパスカを発行し、富山ライトレールのパスカ（ICカード）の普及と高齢者の日中の利用を促進する。 | 14,089 | 13,870 | 交通政策課 |
| 21 | 北陸新幹線建設事業費 | 北陸新幹線関係都市連絡協議会などの運営と共に、沿線住民の理解を得ながら新幹線の早期完成を目指す。 | 551,301 | 411,556 | 交通政策課 |
| 22 | 建築物の安全安心推進事業費 | 過去の地震において、現行の耐震性能を満たしていない木造住宅に甚大な被害が生じていることから、災害に強いまちづくりの推進を図るため、一戸建て木造住宅の耐震改修に対し費用の一部を助成する。 | 5,854 | 9,475 | 建築指導課 |
| 23 | 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業費 | 北陸新幹線の高架乗り入れに伴い、富山駅付近の連続立体交差事業を推進し、富山駅周辺地区南北一体的なまちづくりを図る。 | 327,051 | 56,186 | 富山駅周辺 整備課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|--|---|--------------|--------------|-------------|
| 24 | 富山港線路面電車事業費 | 富山ライトレール(株)の運行を支援するとともに、富山港線の安全性の向上と定時の運行を確保するため、都市計画道路綾田北代線の道路拡幅整備を行う。 ・綾田北代線拡幅事業 ・富山ライトレール(株)の補助金等 | 379,756 | 228,270 | 路面電車推進室 |
| 25 | (新規事業) 市内電車環状線事業費 | (1)富山軌道線(富山地鉄)の既設線環状運行に係る事業費を負担する。 (2)市内電車環状線の西町付近新停留場の設置について検討を行う。 | 78,947 | | 路面電車推進室 |
| 26 | 中心市街地活性化事業費 (おでかけバス・電車事業費) | おでかけ定期券を発行することにより、高齢者の足の確保と社会参加を促し、路線バスや電車の利用による中心商店街への来街者の増加を図り、公共交通機関の利用促進と中心市街地の活性化を図る。また、平成23年度のおでかけ定期券ICカード化に向けたシステム開発等を行う。 | 97,612 | 65,779 | 中心市街地活性化推進課 |
| 27 | 中心市街地活性化事業費 (グラウンドプラザ運営事業費) | グラウンドプラザの維持管理及びイベント開催、市民イベント支援などを通じまちの賑わいを創出するとともに、グラウンドプラザ潜在利用者の開拓を行う。また利用受付や市民、民間企業への広報活動等の運営を行う。なお、22年度から指定管理者への委託業務とする。 | 36,500 | 51,303 | 中心市街地活性化推進課 |
| 28 | 中心市街地活性化事業費 (水辺空間賑わい創出事業費) | 富山市中心部の貴重な水辺空間である富岩運河環水公園や富岩運河の魅力を向上させ、また、学習支援船(エコボート)とライトレールとの周遊を図ることにより、賑わいの創出を図るとともに観光振興に寄与する。 | 25,200 | 42,100 | 中心市街地活性化推進課 |
| 29 | 中心市街地活性化事業費 | 中心市街地活性化のため、各種事業を行う。 ・(株)まちづくりとやま運営費補助金 ・街なか回遊性向上事業(レンタルサイクル) ・街なかサロン「樹の子」運営事業 ・中心商店街魅力創出事業 ・街なか感謝デー開催事業 ・街なか情報発信事業 ・賑わい交流館運営事業 ・賑わい横丁運営事業 ・ICカード活用商店街ポイントサービス社会実験事業 ・エコリンク事業 ・中心商店街等活性化推進事業 ・中心商店街出店促進事業 ・大学連携事業(ふるさと雇用) ・賑わい企画コーディネート事業(ふるさと雇用) ・総曲輪ファッションビル改修事業 | 120,215 | 84,728 | 中心市街地活性化推進課 |
| 30 | まちなか再生推進事業費 (中央通りf地区市街地再開発事業費) | 市街地再開発事業において、商業、共同住宅等の複合施設の整備に対して支援することにより、まちなか居住の促進による中心部への人口回帰と中心市街地の活性化を図る。 | 202,000 | 612,731 | 都市再生整備課 |
| 31 | (新規事業) まちなか再生推進事業費 (西町東南地区市街地再開発事業費) | 市街地再開発事業において、商業、共同住宅等の複合施設の整備に対して支援することにより、まちなか居住の促進による中心部への人口回帰と中心市街地の活性化を図る。 | 720,764 | | 都市再生整備課 |
| 32 | (新規事業) まちなか再生推進事業費 (西町南地区市街地再開発事業費) | 市街地再開発事業において、業務及び公益施設等の複合施設の整備に対して支援することにより、賑わいを創出し、中心市街地の活性化を図る。 | 92,280 | | 都市再生整備課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|-----------------------------------|--|--------------|--------------|----------------|
| 33 | まちなか居住推進事業費 | 快適でまちなかにふさわしい多様な住まいの供給を促進するために住宅取得に対する支援などをし、定住人口の増加を図るとともに、魅力あふれるコンパクトなまちづくりを推進する。 | 58,389 | 24,897 | 都市再生整備課 |
| 34 | 公共交通沿線居住推進事業費 | 「公共交通沿線居住推進地区」で一定水準以上の戸建て住宅の建設・取得者や分譲マンションの購入者及び、一定水準以上の共同住宅を建設された事業者への補助金の交付を行う。 | 94,575 | 50,321 | 都市再生整備課 |
| 35 | 住宅政策推進事業費 | 富山市住生活基本計画策定のための現状分析や課題の整理を行い、計画を策定する。 | 5,000 | 1,300 | 都市再生整備課 |
| 36 | 山室第2土地区画整理事業費 | 都市計画道路や区画道路を計画的に築造・舗装し、良好な市街地の創出を図る。 都市計画道路及び区画道路築造、舗装工事 建物及び工作物移転補償費等 (施行期間) 平成9年度～平成25年度 (施行面積) 約51.4ha (総事業費) 14,659,000千円 (平成21年度末進捗率(見込)) 69.3% (平成22年度末進捗率(見込)) 78.2% | 1,414,330 | 918,800 | 山室第2土地区画整理事務所 |
| 37 | 富山駅周辺地区土地区画整理事業費 | 北陸新幹線及び在来線の高架化に併せ、駅前広場整備や都市計画道路等の都市基盤整備を目的とした土地区画整理事業を行う。 | 1,287,748 | 1,132,800 | 富山駅周辺地区都市整備事務所 |
| 38 | 土木一般管理費 | 合併に伴い新市の基本図を再整備し、併せて電子化を行う。 | 6,000 | 9,000 | 道路課 |
| 39 | 市道整備事業費 (幹線市道整備事業費) | 幹線市道の新設、改良を行う。 継続：21路線 新規：4路線 | 1,045,400 | 891,800 | 道路課 |
| 40 | 市道整備事業費 (まちづくり交付金事業(高山本線沿線地区)) | 高山本線沿線でのコンパクトなまちづくりに対応した市道等を整備する。 対象路線：8路線 | 279,300 | 184,200 | 道路課 |
| 41 | 市道整備事業費 (歩道整備事業費) | 歩道の新設、改良を行う。 継続：12路線 新規：2路線 | 81,000 | 113,000 | 道路課 |
| 42 | 市道整備事業費 (交通支障箇所改善事業費) | 事故を誘発する恐れのある市道の形状改良を行う。 継続：2路線 新規：1路線 | 7,000 | 3,220 | 道路課 |
| 43 | 市道整備事業費 (交通安全施設整備事業費) | 防護柵、反射鏡等の交通安全施設を整備する。 | 18,540 | 14,500 | 道路課 |
| 44 | 市道整備事業費 (生活道路整備事業費) | 生活道路の新設、改良を行う。 継続：46箇所 新規：10箇所 | 221,649 | 771,400 | 道路課 |
| 45 | 県単独道路改良事業等負担金 | 県が市内で施行する県単独道路改良事業に対して、建設費の一部を負担する。 | 149,000 | | 道路課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|---|---|--------------|--------------|-------|
| 46 | 私道舗装補助事業費 | 生活道路となっている私道の舗装を行う者に対し、要綱に基づき補助金を交付する。 予定件数：5件 | 3,505 | 3,303 | 道路課 |
| 47 | 北陸新幹線関連事業費 (生活道路(北陸新幹線関連)整備事業費) | 北陸新幹線整備に伴い支障となる市道付替工事を行う。 対象：3路線 | 94,465 | 102,650 | 道路課 |
| 48 | 街路整備事業費 | 中心市街地における都市計画道路の新設、改良を行う。 継続：7路線 | 433,000 | 85,900 | 道路課 |
| 49 | 街路整備事業費 (県施行街路事業負担金) | 県施行街路事業において、建設費の一部を負担する。 | 617,433 | | 道路課 |
| 50 | 道路景観形成事業費 | 電線類の地中化等による道路景観の整備を行う。 (綾田北代線・富山駅西線) | 110,000 | 50,000 | 道路課 |
| 51 | 道路維持管理費 (冠水表示板設置事業費) | 集中豪雨等から地下道の通行安全を図るため、冠水表示板やWebカメラを設置する。 | 30,252 | 22,156 | 道路維持課 |
| 52 | (新規事業) 道路維持管理費 (山田地域観光アクセス道路環境保全事業) (緊急雇用創出事業) | 山田地域の観光地である牛岳スキー場・牛岳温泉等に繋がる市道のパトロール、道路への倒木や土砂等の除去・清掃、安全施設の点検・簡易な補修等を行う。 | 2,287 | | 道路維持課 |
| 53 | 道路維持補修事業費 | 区画線の補修や道路照明灯の設置等により、安全で快適な道路の確保を図る。 | 156,805 | 137,794 | 道路維持課 |
| 54 | 雪対策事業費 | 降雪時における道路交通の確保と生活の安定を図るために、道路の除排雪や無雪害化をめざし、消雪施設等の整備を行う。 ・除雪延長 L=2165.4Km ・消雪装置整備工事 L=1,400m ・町内消雪設置工事(補助金) L=3,132.8m | 885,641 | 941,185 | 道路維持課 |
| 55 | リフレッシュ事業費 | 歩道の段差解消及び老朽化した歩道の補修を行い、安全で快適な歩行者空間の再生を図る。 また、浸水被害の軽減を図るため、老朽化した側溝を補修し、安全で快適な歩行者空間の再生を図る。 | 488,800 | 364,552 | 道路維持課 |
| 56 | サンライト事業費 | 住民要望等に基づき防犯灯を設置する。 ・設置灯数 98灯 | 223,253 | 209,329 | 道路維持課 |
| 57 | 街路樹管理費 | 雪囲いの活用による冬期間の街路景観の創出等により、貴重なまちの緑を守り、育む。 | 99,744 | 107,930 | 道路維持課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|------------------|---|--------------|--------------|-------|
| 58 | (新規事業) 街路樹管理費 | ハンギングバスケットによる飾花を行い賑わいを創出する。 また、ケヤキの混み入った枝を透かし、枯枝・側溝・雨樋・交通・電波等への障害を防ぐことで、市木ケヤキを守り育み、都市の景観と安全性を向上させる。 | 48,047 | | 道路維持課 |
| 59 | 橋りょう維持補修事業費 | 安全な道路網の確保や、緊急時における物資輸送を確保するため、老朽化等した橋梁の補修や耐震化工事を行う。 | 162,968 | 159,989 | 道路維持課 |
| 60 | 河川水路維持補修事業費 | 市の管理する水路維持管理及び浸水対策を図る。 | 36,130 | 46,343 | 道路維持課 |
| 61 | 河川水路整備事業費 | 市街地を流れる準用河川・都市基盤河川で河積の不足による浸水被害の解消や護岸の老朽化が著しい河川において、治水機能の充実を図るとともに河川環境にも配慮した整備を進める。 また、市民生活に密接な地域内排水路の溢水対策、環境対策として排水路の整備を行う。 ・河川 3箇所 ・排水路 11箇所 | 656,061 | 468,084 | 河川港湾課 |
| 62 | 浸水対策事業費 | 都市化の進展に伴う河川への雨水流入量増大により、河川の治水安全度が低下し、集中豪雨時には沿川低地帯において浸水被害が発生している。このことから、流域内排水路の改良やバイパス、並びに調整池等の雨水流出抑制施設など総合的に浸水対策の検討を行い、浸水被害を解消する。 ・河川 1箇所 ・排水路 10箇所(工事9, 委託1) ・貯留施設 2箇所(工事2) ・調整池 4箇所(工事3, 委託1) ・水門 3箇所 | 391,250 | 969,200 | 河川港湾課 |
| 63 | 火防水路改良事業費 | 集中豪雨による中心市街地の浸水被害を防ぐため、市街地の火防水路の再構築を図り、防災及び雨水対策の都市施設として整備を図る。 ・三仏川改良工事 | 30,000 | 20,000 | 河川港湾課 |
| 64 | 急傾斜地崩壊防止対策事業費 | 急傾斜地の崩壊による自然災害から市民の生命、財産を守るため崩壊の恐れのある箇所について対策事業を行う。 ・急傾斜地区 4箇所(工事4) ・土砂災害ハザードマップ作成 | 68,085 | 56,100 | 河川港湾課 |
| 65 | 水辺空間整備事業費 | 河川敷を活用して、市民が憩い集える環境の場の整備を図る。 ・白岩川水辺空間整備事業 (パークゴルフ場整備工事) | 41,962 | 62,300 | 河川港湾課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|---|---|--------------|--------------|-------|
| 66 | 公園整備事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 呉羽山公園(都市緑化植物園) (園路広場・植栽工) 9,500㎡ ・ 水橋東公園 (園路広場工・公社買戻) 6,000㎡ ・ 東中野公園(園路広場工) 1,500㎡ ・ 山室二区公園(用地買収・公社買戻) 2,000㎡ ・ 城址公園(園路・植栽・修景施設工) 2,000㎡ ・ 春日公園(園路広場・管理棟改修工) 17,500㎡ ・ 呉羽丘陵多目的広場 (広場・ビジターセンター・駐車場) 23,000㎡ ・ 平吹町公園(広場・植栽工) 400㎡ ・ 清水町七丁目公園(広場・植栽工) 600㎡ ・ 和合公園 (公社買戻・基本計画・実施設計) 2,000㎡ ・ 朝菜町公園 (公社買戻・基本計画・実施設計) 19,000㎡ ・ 布瀬南公園(照明設置) 8基 | 1,306,104 | 225,371 | 公園緑地課 |
| 67 | (新規事業) 花と緑の推進事業費 (グリーンカーテン等 事業費) | 職員の環境意識の高揚と庁舎西日対策として、「緑のカーテン」をすることにより、環境モデル都市である当市のPRを図る。 | 1,200 | | 公園緑地課 |
| 68 | 呉羽丘陵整備事業費 (呉羽丘陵里山再生事 業費) (ふるさと雇用再生特 別交付金事業) | 呉羽丘陵は全体の約1/4が竹林となっており、竹林面積は徐々に広がっていることから緊急的に竹林の伐採を行う。 | 34,500 | 34,500 | 公園緑地課 |
| 69 | (新規事業) ファミリーパーク管理 事業費 (ファミリーパーク内 里山景観整備事業費) (緊急雇用創出事業) | ファミリーパーク園内の竹林と二次林などを整備することにより、里山景観林の復元を図るとともに、多様な生物が生育できる里山の自然環境の保全を進める。 | 10,000 | | 公園緑地課 |
| 70 | ファミリーパーク整備 事業費 | <p>(1)里山の自然環境を、自然や動物との関わりを通じて、憩いや安らぎ、生きがい活動の場として活用できるよう整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里山生態園(造成・植栽・外柵・内柵) 6,000㎡ <p>(2)ライチョウ保護増殖事業(新規事業) 富山の自然を象徴するライチョウの飼育・繁殖・展示技術の研究と構築を最終目標とし、近縁種であるスバルバルライチョウの飼育繁殖研究に取り組む。</p> | 104,610 | 78,000 | 公園緑地課 |
| 71 | 防災事務費 (自主防災組織育成事 業費) | 災害時に地域防災活動の主力となる自主防災組織の結成と育成を促進する。 ・ 自主防災組織 平成21年3月末 212組織 | 7,970 | 9,470 | 防災対策課 |
| 72 | 防災事務費 (防災拠点機能充実強 化事業費) | 災害時に備え、避難場所等に関する防災拠点の充実、強化を図る。 | 8,600 | 6,813 | 防災対策課 |
| 73 | 防災事務費 (防災行政無線整備事 業費) | 災害時の的確な情報交換を行うため、同報無線および地域防災無線(移動系)を整備し、市民・市出先機関・避難場所・その他の防災関係機関などと幅広い情報連絡網を確立する。 | 113,750 | 134,853 | 防災対策課 |

一般会計
(08) 土木費

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 概要 | H 2 2 予算額 | H 2 1 予算額 | 所属 |
|-----|------------------------------------|--|--------------|--------------|-------|
| 74 | 防災事務費 (災害時要援護者支援 事業費) | 災害時要援護者の地域における支援体制の整備により、安心・安全なまちづくりを進める。 ・災害時要援護者登録申請の継続受付 ・地域における支援体制づくり ・災害時要援護者自身及びその家族に向けた啓発 | 316 | 500 | 防災対策課 |
| 75 | 防災事務費 (国民保護関係事務 費) | 武力攻撃等が発生した場合に備えて、国民保護体制の整備を図るとともに、訓練や市民への啓発などを行う。 | 265 | 785 | 防災対策課 |
| 76 | (新規事業) 防災事務費 (孤立集落対策事業 費) | 災害時に孤立する恐れのある集落について、予防・応急対策計画を作成するとともに、確実な情報交換のための通信手段基礎調査を実施する。 | 1,003 | | 防災対策課 |
| 77 | 市営住宅リフォーム事 業費 | 昭和48年以降に建設した中層耐火構造の築20年以上経過した住宅について内装をリフォームする。 ・床の張り替え、排水管取替、浴室・台所の改装、各室内壁クリーニング等。 | 8,000 | 8,000 | 市営住宅課 |
| 78 | 高齢者向住戸改善事業 費 | 高齢者の安全性等を考慮した住戸改善を行う。 ・緊急ブザー・手すり・3点給湯設備の設置、床段差の解消、浴室のユニットバス化等 | 20,400 | 20,400 | 市営住宅課 |
| 79 | 市営住宅バリアフリー 化事業費 | 65歳以上の単身者及び身体障害のある単身者世帯に、緊急ブザーを設置する。 (広田団地) | 1,600 | 3,400 | 市営住宅課 |
| 80 | 高齢者の持家活用事業 費 | 高齢者世帯がまちなか居住する際、郊外の持家を借り上げ、借り上げた住宅を子育て世帯等に転貸する。 | 593 | 1,980 | 市営住宅課 |
| 81 | 借上市営住宅事業費 | 民間が建設する住宅を借り上げ、公営住宅として供給する。借上市営住宅の建設費のうち、共用部分・共同施設等の工事費の一部を補助し、借上料を支払う。 | 155,495 | 126,453 | 市営住宅課 |
| 82 | 新上野団地建替事業費 | 新上野団地建設工事及び公園新築工事を行う。 ・一般用5棟10戸 | 167,785 | 172,971 | 市営住宅課 |
| 83 | 笹津団地建替事業費 | 笹津団地5号棟(その2)建設工事を行う。 ・一般用18戸 | 160,151 | 369,549 | 市営住宅課 |
| 84 | (新規事業) 月岡団地建替事業費 | 月岡団地建替の基本計画の策定及び平面測量を行う。 | 14,500 | | 市営住宅課 |
| 85 | 土木一般管理費 (市管理施設定期点検 事業費) | 建築基準法に基づき「市管理施設」の定期点検を実施する。平成22年度は539施設(上下水道局・市民病院の企業会計施設を除く)の建築物及び建築設備点検を行う。 | 42,704 | 44,110 | 営繕課 |